



第4次

# 鹿島市環境基本計画

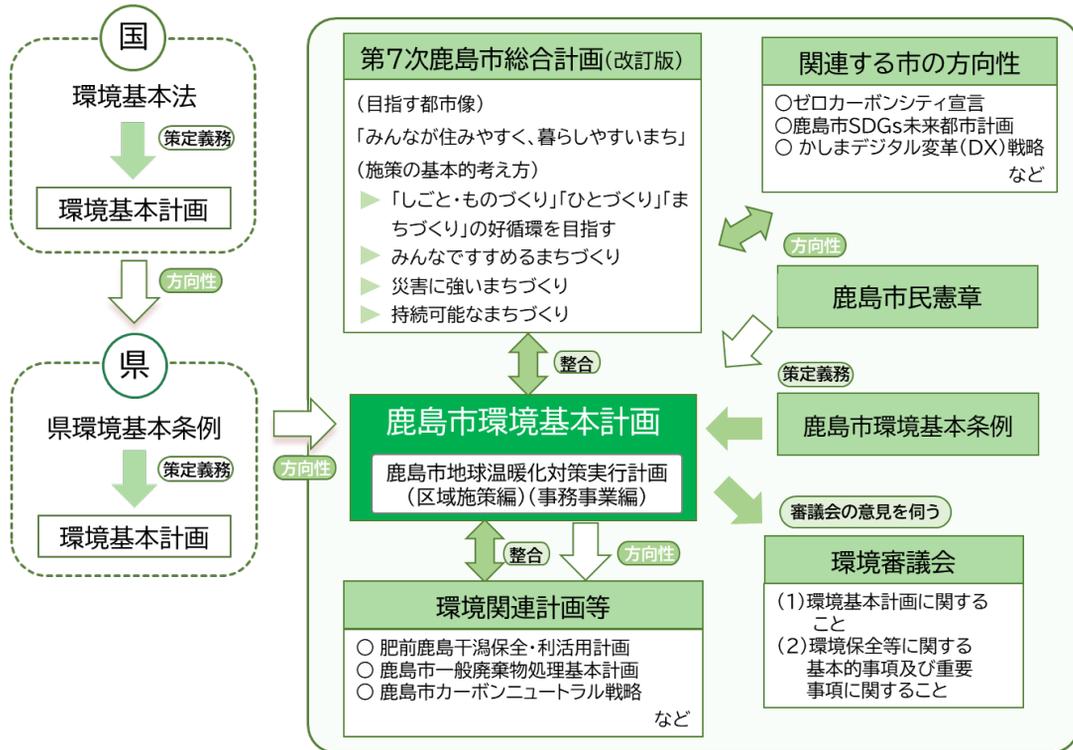
概要版

～鹿島の豊かな自然の恵みを活かし、  
安心して暮らし続けられるまち～

2024年3月  
佐賀県 鹿島市

## 背景・計画の位置づけ

- ▶ 鹿島市環境基本計画は、「鹿島市環境基本条例」第8条に規定される環境行政の基本計画で、今回が4回目の改訂です。市民や民間団体、事業者等の全ての主体が、環境に関する施策を計画、実施する際の指針となるものです。
- ▶ また本計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、地方公共団体実行計画（区域施策編）、（事務事業編）である「鹿島市地球温暖化対策地域推進計画」を抱合します。



## 計画期間

- ▶ **2024年（令和6年）から2028年（令和10年）の5年間**

※温室効果ガス排出量の目標年は、国の計画目標年にあわせ2030年とします。

## 目指すべき環境像

### ▶ 基本的な視点

- 「SDGs 未来都市全体計画」の2030年のあるべき姿である“安全・安心の確かな暮らし”“ずっと暮らし続けたいまち”
- 「第7次鹿島市総合計画（改訂版）」の目指す都市像である“みんなが住みやすく暮らしやすいまち”
- 「第3次鹿島市環境基本計画」の目指すべき環境像“鹿島の豊かな自然環境を活かし、自然と共に暮らすまち”

**鹿島の豊かな自然の恵みを活かし  
安心して暮らし続けられるまち**

# 体系図

▶ 望ましい環境像を実現するため、5つの環境の分野ごとに基本目標を定めました。また基本目標を達成するための施策は以下の体系図の通りです。また、「地球環境」「循環型社会」「自然環境」「生活環境」「快適環境」の5分野には、基本目標の達成状況をはかるため数値目標を設定しています。



# 基本目標 1

## 【地球環境】脱炭素社会の実現

### 鹿島市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

鹿島市の地域資源を生かした再生可能エネルギーの利活用や、二酸化炭素吸収源の対策を進め、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする脱炭素社会の実現を目指します。市、事業者、市民が一体となり、省エネルギー行動の推進や、事業所や住宅の省エネルギー化に取り組みます。

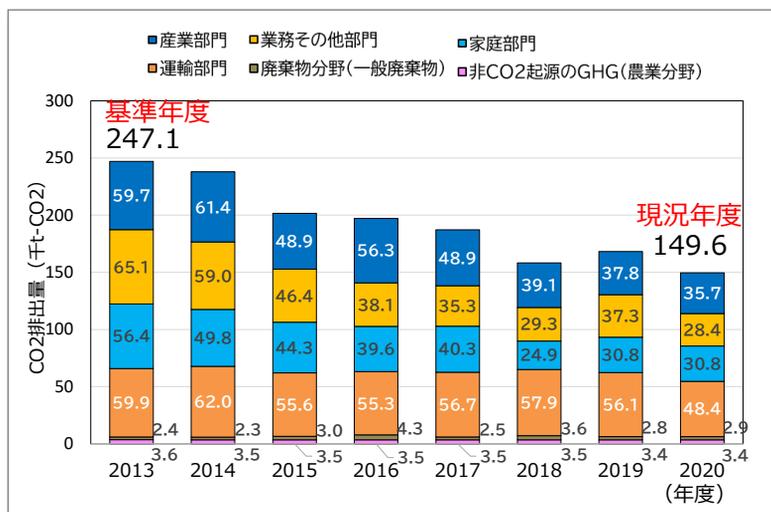


## 数値目標

目標	目標値	現状値
温室効果ガス総排出量	101.3千t-CO <sub>2</sub> (2030年度の排出量を2013年度比59%削減)	149.6千t-CO <sub>2</sub> (2020年度)

## 現状と課題

- 温室効果ガス排出量は2013年度以降減少傾向ですが、運輸部門はそれほど減少していません。家庭部門、産業部門の減少も頭打ちになっています。
- 豪雨の増加、気温の上昇など気候変動の影響は既に起こりつつあり、被害を防止・軽減するため、市民の安全と健康的な暮らしの確保を目的とした「適応策」が重要です。



## 施策の方向性

### 1. エネルギー地産地消の仕組みづくり【重点施策】

- 公共施設等への再エネ導入、市民や事業者の再エネ導入を促進します。また、再生可能エネルギーを鹿島市で作成し、つかう地産地消に取り組みます。

### 2. 省エネルギー対策の促進

- 市民や事業者への啓発などの省エネルギー行動の推進や、省エネルギー機器の導入を促進します。
- 農業・漁業の脱炭素化を支援します。

### 3. 交通の脱炭素化

- 次世代自動車・低燃費車の購入支援や、エコドライブの情報提供を進めます。
- 過疎地域の交通基盤整備を推進します。

### 4. 気候変動影響への適応

- 森林・水産資源及び生態系の保全、水源の安全性・安定性を確保します。
- 防災機能の強化及び体制の充実、熱中症及び感染症対策を推進します。

## 基本目標 2

## 【循環型社会】循環型社会の構築

排出されるごみの量を減らし、できる限り資源として再利用することで、環境への負荷ができる限り低減された循環型社会の構築を目指します。市民、事業者に再利用・再資源化を促進し、域内資源循環（クローズドリサイクル）を進めます。

12 つくる責任  
つかう責任

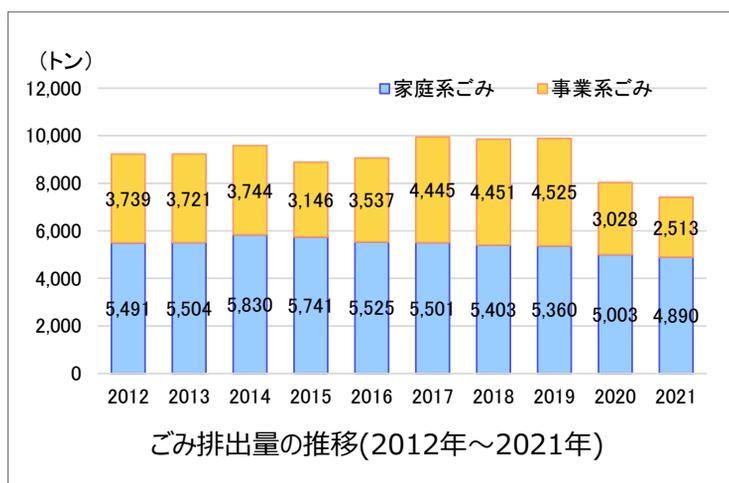


### 数値目標

目標	目標値	現状値
一人当たり ごみ排出量	661g/人・日	692.5g/人・日（2022年度）

### 現状と課題

- ・ 鹿島市のごみ排出量は減少傾向です。
- ・ 事業系ごみの減少量は家庭からのごみより少なく、今後はごみ量が増加する見込みです。事業系ごみの対策が重要です。
- ・ 家庭系ごみ、事業系ごみとも、ごみ処理量を減らすため、ごみの分別をさらに推進しリサイクル率を向上することが必要です。



### 施策の方向性

#### 1. ごみの減量化

- 家庭での生ごみ処理を支援するほか、ごみ減量化促進のため普及啓発を行います。
- 事業系ごみについて、事業者と行政の連携協力を進めます。

#### 2. 再利用・再資源化の促進

- ごみカレンダーの作成など、ごみの分別を支援します。
- 廃食用油の回収・再生利用推進や、プラスチックごみ減量化、資源循環を推進します。
- 事業系ごみ分別徹底の指導、事業者が行政に相談できる体制を作ります。

#### 3. クローズドリサイクル（域内資源循環）の実現【重点施策】

- 生ごみや食品残渣の市内での処理・再利用を目指します。
- 鹿島市指定ゴミ袋に、鹿島市産のバイオプラスチック導入を進めます。

#### 4. 不法投棄・ポイ捨て等の対策

- 監視カメラの設置・パトロールの等の対策を推進します。
- 看板設置やチラシによる普及啓発活動など、マナー啓発を行います。

## 基本目標 3

# 【自然環境】豊かな森・里・川・海・干潟の恵みを受け続けられる自然環境の保全・整備

将来にわたり鹿島市の美しい自然を受け継ぎ、豊かな恵みを楽しむため、森林、里山、川、有明海、干潟を適切に保全・整備し、活用していきます。また肥前鹿島干潟等の有明海から多良岳などの山、棚田等の里山環境について、生物多様性の保全、生態系の回復に努め、生物多様性保護地域の登録を目指します。



## 数値目標

目標	目標値	現状値
鹿島市の海、森等の自然の豊かさ及び自然景観の美しさに対する満足度	「海、森などの自然の豊かさ」及び「自然の景観・風景の美しさ」満足度 85%以上	「海、森などの自然の豊かさ」の満足度81% 「自然の景観・風景の美しさ」の満足度76%

## 現状と課題

- 鹿島市の総面積の約50%が森林です。有明海沿岸の肥前鹿島干潟はラムサール条約湿地として登録されており、希少な生物の生息場となっています。
- 農林水産業では担い手不足、森林整備の維持（林業）、耕作放棄地の拡大、獣害（農業）、沿岸海域生態系の悪化（漁業）が課題となっています。



海の森事業  
(植林)



有明海の川の養殖



希少な生物  
(クロツラヘラサギ)

## 施策の方向性

### 1. 森林環境の保全・整備及び活用

- 水源涵養林の保全と整備や、森林の間伐の支援を行います。また広葉樹の植林事業（海の森事業）を推進します。

### 2. 里山・田園風景の保全・整備及び活用

- 棚田の景観と機能の保全を支援するほか、鳥獣被害対策に取り組みます。
- 農林業の担い手育成の支援や、新規就業者・後継者への支援を行います。

### 3. 有明海の再生に向けた海域環境の保全・整備及び活用

- 有明海域の環境保全活動、水産資源の回復・保全活動に対し支援します。
- 海域の保全や生物の生息環境に関する調査研究を実施します。

### 4. 生物多様性の保全、生態系の回復

- 肥前鹿島干潟のワイズユース、保全・再生、交流・学習を推進します。

### 5. 生物多様性保護地域（30 by 30への登録面積）の拡大【重点施策】

- 鹿島市の生物多様性を保全するための活動を支援し、市民団体、事業者が生物多様性保護地域に登録することを支援します。

## 基本目標 4

# 【生活環境】安心してくらせる安全で 良好な生活環境の保全

大気、水質、土壌などの環境保全対策を引き続き推進し、環境基準の達成を目指します。また、野焼きやペットの飼い方等、苦情の多い市民の行動については、適切な行動について啓発を進め、安心してくらせる安全で良好な生活環境を保全します。

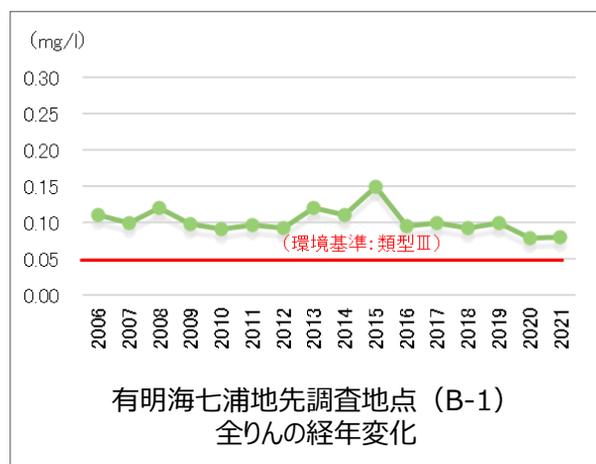


## 数値目標

目標	目標値	現状値
住居周辺の「空気のさわやかさ、まちの静けさ、水のきれいさ」の満足度	「空気のさわやかさ」、「まちの静けさ」、「水のきれいさ」の満足度80%以上	「空気のさわやかさ」の満足度79% 「まちの静けさ」の満足度81% 「水のきれいさ」の満足度54%

## 現状と課題

- 水質の環境基準のうち、「人の健康の保護に関する項目」は、河川、海ともに基準を全て満足しています。「生活環境の保全に関する項目」は海域の全りん（T-P）が基準値を超過しています。なお、污水处理人口普及率は66.6%（2021年）で、佐賀県の平均より低くなっています。
- 大気は光化学オキシダント以外の項目で、概ね環境基準を満足しています。
- 市民の苦情は、野焼きや悪臭、ペットに関するものが多くなっています。



## 施策の方向性

### 1. 海、川、地下水の水質の保全

- 下水道の整備促進、合併処理浄化槽の設置など生活排水対策を進めます。
- 工場・事業者排水の監視や指導、海・川・地下水の水質をモニタリングします。

### 2. 土壌汚染の発生防止

- 事業者の敷地の巡視、定期的な土壌調査を実施します。

### 3. 大気汚染の防止

- 県と連携した大気汚染物質の測定・監視や事故への対応のほか、光化学オキシダントやPM2.5等の注意喚起を行います。

### 4. 悪臭の防止

- 悪臭の発生源把握、防止に努め、悪臭に関する通報・事故に対応します。

### 5. 騒音・振動の防止

- 住宅地等での騒音・振動調査、国・県道での自動車騒音の測定を行います。

### 6. 生活環境の保全

- ペットの適切な飼い方や野焼きについて、普及啓発を行います。

## 基本目標 5

# 【快適環境】 鹿島市の歴史、文化、自然と調和したまちづくり

鹿島市の歴史ある街並みの保全・活用を進めるほか、市街地の景観や緑、公園の緑を保全し、鹿島市の歴史・文化、自然と調和したまちづくりを進めます。

11 住み続けられるまちづくりを



## 数値目標

目標	目標値	現状値
住居周辺の「まちの景観」の満足度	「まちの景観」の満足度80%以上	「まちの景観」の満足度70%

## 現状と課題

- 鹿島市には歴史的な建築物が多くあります。市ではそれらを保存・活用するまちづくりを進めていますが、老朽化や防災対策の課題があります。
- また市では人口減少に伴い、空き家が増加しています。空家率は14.4%（2018年）で全国平均より高い状況です。



伝建地区登録名：浜中町八本木宿



伝建地区登録名：浜庄津町浜金屋町

文化庁重要伝統的建造物群保存地区

## 施策の方向性

### 1. 景観に配慮したまちなみの整備

- まちの景観に配慮したまちづくりを推進するほか、小学校での景観まちづくり学習活動を推進します。
- 手入れされない空き家の増加を防ぐため、空き家バンク制度の普及を進めます。
- 伝統的な町並みや景観を活かした地域振興を推進します。
- 鹿島市の歴史的なまちなみを形成する、伝統的建造物などの修理・修景事業および防災事業を実施します。

### 2. 文化財の保存と活用

- まちの景観資源となる、指定文化財などの歴史的・文化的資産を適切に維持管理します。また、歴史的な文化財の調査・保存を推進します。

### 3. まちの緑の保全・整備及び活用

- まちの緑化を推進します。
- 社寺林を保全及び活用するほか、緑地や植栽の適切な維持管理に努めます。

## 基本目標 6

# 【教育・協働と連携】市民・事業者・行政の協働及び連携の体制づくり

各分野の目標1～5を達成するため、市民・事業者・行政が協働して取組を進められるよう、協働と連携の体制づくりを進めます。また、豊かな自然環境を活用した環境教育を推進するほか、市民や事業所の主体的な環境保護活動、コミュニティ活動を支援していきます。

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



## 現状と課題

- 鹿島市では、肥前鹿島干潟等の豊かな自然や歴史文化を活用した環境教育やイベントが行われており、市民団体や企業等による清掃活動等の環境保全活動が行われています。
- 市民アンケートによると、7割近くの回答者が地域の清掃・美化活動への参加経験がありました。自然保護活動や環境学習会への参加経験は多くありませんでした。



干潟での活動

## 施策の方向性

### 1. 市民・事業者・市の協働と連携

- 肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー制度の推進など、SDGsの普及事業、貢献事業の創出に取り組みます。
- 自治会・事業者による環境美化活動の支援や、市と市民・事業者による計画的な清掃活動を行います。
- 行政と住民が一体となった防災・減災体制の強化に努めます。

### 2. 環境教育・環境保全活動の推進

- こどもラムサール観察隊、出前授業などの環境教育プログラムを実施します。
- 豊かな自然や地域資源などを活かした体験活動を充実させます。
- ごみの減量化や省エネルギー、気候変動問題、生物多様性の保全に関する普及啓発活動、環境教育を行います。

### 3. コミュニティ活動の推進

- 地域防災力（自助・近助・互助・共助）の向上に努めます。

## 「肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー制度」とは

有明海の環境保全を通じてSDGsの推進に取り組む企業、団体等を認定する制度です。2024年1月現在、90の事業者・団体・個人が登録しています。

SDGsパートナー事業者は、棚田を守るための棚田米を使った日本酒づくり、耕作放棄地を活用した和牛の放牧など、鹿島の環境の課題を解決するための事業にも取り組んでいます。



みかん荒廃園での経産牛肥育



グリーンインファ  
日本酒

## 重点施策 1

## エネルギー地産地消の仕組みづくり

鹿島市内で生み出された太陽光発電等の再生可能エネルギーを、市民や事業者が使える仕組みとして脱炭素市民会社の設立を目指します。

- 避難所など公共施設に再生可能エネルギーを導入し、災害時のレジリエンスを向上します。
- 市民、事業者に対し、再生可能エネルギー導入について、補助金や情報の提供などの支援を進めます。

レジリエンス：想定外の事態に対し、まちや組織がその機能を速やかに回復する強靭さのこと



公共施設の電化と再エネ化

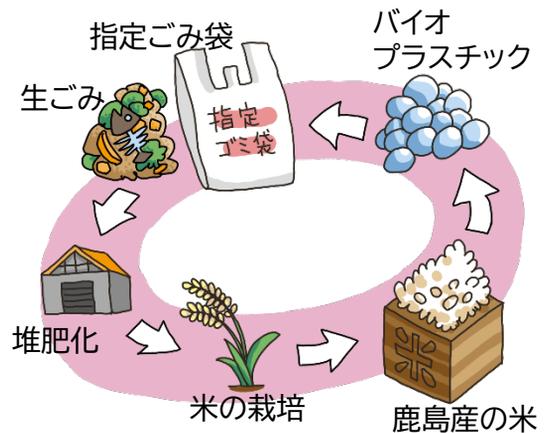
## 重点施策 2

## クローズドリサイクル（域内資源循環）の実現

バイオプラスチックを地域で活用し、脱プラスチックの推進、バイオプラスチックの利活用の仕組み構築によるクローズドリサイクル（域内資源循環）の実現を目指します。

- 鹿島の耕作放棄地を活用して資源米（食用に適さない米）を生産し、バイオプラスチックの原料に活用します。
- 生ごみや食品残渣を再利用し、堆肥を製造します。製造された堆肥は市内の田畑で利用します。

バイオプラスチック：植物などの再生可能な有機資源を原料とする「バイオマスプラスチック」と微生物等の働きで最終的に二酸化炭素と水にまで分解する生分解性プラスチックの総称



## 重点施策 3

## 生物多様性保護地域の拡大

鹿島市の生態系を将来にわたって保全し、自然の恵みを受け取るため、生物多様性を保全し、生物多様性保護地域として鹿島市の自然を環境省「自然共生サイト」に登録していきます。

日本は「2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させる」ため、「2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全する」という目標を設定しています。

- 生物多様性を保全するために重要な場所（干潟、川、湧水、里山、棚田、ため池等）で保全・保護活動を行っている市民や市民団体、事業者を支援する仕組みを創設します。
- 環境省の「自然共生サイト」への登録を支援します。



市民・事業者は、一人一人が主体となり、市民・事業者・行政と協働して取組を進めます。また、主体的な環境保護活動、コミュニティ活動を通じて地域課題を解決し、生活環境の向上を実現しながら脱炭素化をめざします。

## 鹿島市民ができる取組

### 家で

- 節電・節水を心がけます
- 宅配便をできるだけ1回で受け取ります
- 省エネ家電を導入します
- 太陽光パネル設置など、再生可能エネルギー設備の導入を検討します
- 住宅を新築・改築する際には、省エネルギー性能の高い住宅にします
- ペットを飼う時は愛情と責任、適切なマナーをもって最後まで飼います
- 生ごみ処理機等を使用し、ごみの堆肥化に挑戦します
- ごみの分別を徹底します
- 資源回収に協力します
- ごみステーションは適正に利用・管理します
- 家のごみを外で燃やしません



### 買い物で

- 鹿島市や佐賀県の農産物・水産物を買って、地産地消を進めます
- 食べ切れる量を買います
- 詰め替えがある製品、簡易な包装の製品など、ごみや廃プラスチックが出ない製品を選びます
- マイバックを持っています



### まちで

- 車に乗る時はエコドライブに努めます。できる限り公共交通機関を利用します
- 地域の清掃や緑化活動など、地域の活動に参加・協力します
- 干潟を守る活動や植樹など、市の自然環境保全活動に参加・協力します
- 災害ボランティアや、防災訓練に参加します

## 事業者ができる取組

### 事業活動の中で

- 太陽光発電設備など、再生可能エネルギー設備の導入を検討します
- 照明設備や空調設備、熱源設備などエネルギー使用設備を更新する際には、省エネルギー型の機器を選択します
- 事業活動に伴う水使用量の削減に努めます
- 産業廃棄物の分別を徹底し、事業系一般廃棄物となる可燃ごみを減らします
- 環境への負荷の少ないグリーン製品・サービスを選択し、その取組を消費者へ発信します
- 消費者がごみ分別しやすい商品を製造、販売します。過剰な包装は行わないようにします

### 地域との連携・協働

- 清掃活動や緑化活動、干潟を守る活動など、地域の環境保全活動に積極的に参加・協力します
- 肥前鹿島干潟SDGs推進パートナーに登録し、取組を実施します
- 従業員への環境教育を行い、環境保全活動への参加を応援します



ムツゴロウとシオマネキ 中村さやか撮影



ワラスボをつかまえるアオサギ



## 防災マップを確認したことがありますか？

市民のみなさまに日頃から身近にある災害の特徴や危険性について知ってもらい、備えること、そしていざ災害が起きた時の避難行動に役立てられ、被害を最小限に抑えていただくことを目的に防災マップを作成しています。

いざというときのために、日頃からご家族はもちろん、ご近所や自主防災組織の方々と危険個所や避難場所、避難経路などについて話し合っておきましょう。



(上の二次元コードを読み込むと、鹿島市の防災マップのページが開きます)